

＜調査結果報告＞

消費意識と消費行動の変化に関する調査（2024 年 5 月）

三重県内の事業所で働く人を対象に、「ここ最近の消費に関する意識や行動の変化」について調査しましたので、結果を報告します。ご回答いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。

【担当】株式会社百五総合研究所 コンサルティング事業部 調査グループ 谷ノ上（たにのうえ）

三重県津市岩田 21 番 27 号 TEL059-228-9105、080-6961-5358

【調査概要】

- 調査期間：2024 年 5 月 10 日～5 月 21 日
- 調査対象・回答数：三重県内の事業所で働く 228 人

【調査結果】

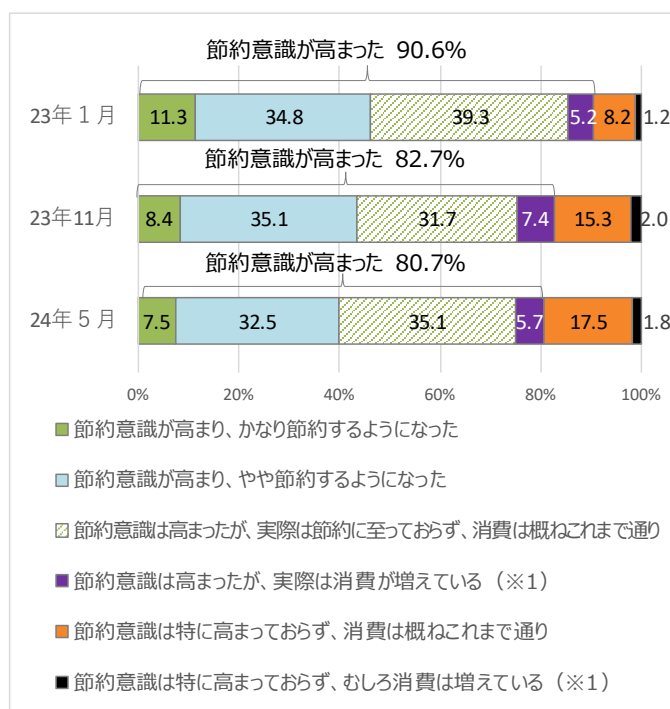
◆節約意識、消費行動ともに改善。外出関連消費が増加。

「ここ最近、節約しようあるいは節約した方が良いという節約意識が高まった」人の割合は 80.7% となり、23 年 1 月の 90.6%、23 年 11 月の 82.7% から低下した。

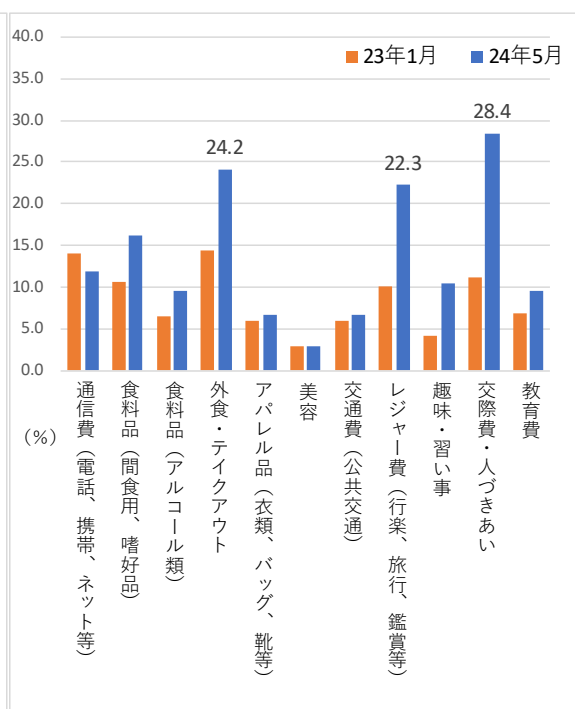
消費行動も持ち直した。「節約意識が高まり、節約するようになった」人の割合は、「かなり」と「やや」を合わせて 40.0% となり、23 年 1 月より△6.1 ポイント、23 年 11 月より△3.5 ポイントとそれぞれ低下した。一方、「節約意識は高まったが、実際は節約に至っておらず、消費は概ねこれまで通り」や、物価高でも「節約意識は特に高まっておらず、消費は概ねこれまで通り」が上昇した。

なお、ここ最近、特に消費が増えたものとしては、交際費・人づきあい（28.4%）や外食・テイクアウト（24.2%）、レジャー費（22.3%）などを挙げる人が目立った。

■最近の節約意識と消費行動の変化



■最近特に消費が増えているもの ※2



（※1・2）物価高による増額の影響分は除く。（※2）基礎的支出を除く。

（※）四捨五入の関係で内訳の集計と合計値が一致しない場合がある。

以上